

平成30年度事業報告書

公1：文化芸術に関する各種の事業を推進することによる文化振興事業

文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより、自主的な活動を支援し、もって心豊かで潤いと活力に満ちた県民生活の実現に寄与することを目的としており、当該法人の目的を達成するために、「県民のニーズに対応した国内外の質の高い公演の鑑賞機会の提供、地域コミュニティの構築等（劇場・音楽堂等活性化に関する法律における指針）」に視点を置き、中・長期的な視点から文化芸術事業のコンセプトを定め事業を推進した。

また、このほか、文化振興を図る拠点施設である鳥取県立県民文化会館の管理運営を行い、施設の設置目的や特性にかなった文化振興に関する事業を積極的に実施するとともに、県民に広く活動の場を提供した。

なお、施設の管理運営に関しては、指定管理者に選定されており、鳥取県と管理運営に関する協定を締結のうえ業務を遂行した。

1 文化芸術の振興と創造・発信事業

国内外の質の高い舞台公演を県民に提供し、新しい鑑賞者の開拓、リピーターの維持発展に努め、鑑賞者層の拡大と普及を図るため、伝統芸能や音楽公演などを実施する。また、この鑑賞公演と連動した事業等を展開し、誰もが芸術文化に親しむことができる環境を生み出す事業を提供した。さらに、地域で活動する文化活動者を学校等の教育機関に派遣し、ワークショップ体験させたり、プロの芸術を鑑賞する機会（教室）を提供する事業を実施する。併せて、県内の文化活動者や県内文化施設等から各種の活動や催しの情報を収集し、県民に向けて情報発信した。

(1) 鑑賞公演の提供

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	県民文化会館開館25周年・山陰放送開局65周年記念事業 「バリ管弦楽団 鳥取公演」 ※共催：(株)山陰放送	12月13日(木)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,922人
2	人形浄瑠璃 文楽公演（2回公演）	3月21日(木・祝)	鳥取市民会館 大ホール	723人
3	劇団四季「ソング&ダンス65」	11月8日(木)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,459人
4	東京バレエ団「白鳥の湖」 ※主催：文化庁、(公財)日本舞台芸術振興会	7月8日(日)	倉吉未来中心 大ホール	863人
5	HANAGATA狂言会 in 倉吉	3月3日(日)	倉吉未来中心 大ホール	530人
6	CASIOPEA 3rd in 星取県	8月25日(土)	倉吉未来中心 大ホール	540人
7	米子市公会堂開館60周年記念 大阪交響楽団オペラ コンサート～山本耕平・佐田山千恵を迎えて～ ※共催：(一財)米子市文化財団、(株)山陰放送	7月15日(日)	米子市公会堂 大ホール	1,045人
8	米子市公会堂開館60周年記念事業 ウィーン・リング・アンサンブル ニューイヤー・コンサ ート2019 ※共催：(一財)米子市文化財団	1月6日(日)	米子市公会堂 大ホール	870人
9	風間杜夫 ひとり芝居「ピース」 ※共催：(一財)米子市文化財団	8月19日(日)	米子市公会堂 大ホール	489人
9事業10公演（東部4公演、中部3公演、西部3公演）				8,441人

【特別共催事業（報道機関）】

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	三遊亭小遊三・林家たい平 二人会 共催：(株)新日本海新聞社	5月3日(木・祝)	米子市公会堂 大ホール	920人

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
2	林家木久扇・林家木久蔵 親子会 共催：(株)新日本海新聞社	7月14日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	576人
3	野村万作・萬斎狂言会 共催：(株)新日本海新聞社	8月1日(水)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,577人
4	清塚信也ピアノリサイタル スペシャルゲスト・NAOTO 共催：(株)新日本海新聞社	9月2日(日)	倉吉未来中心 大ホール	1,001人
5	春風亭昇太 鳥取横断 爆笑独演会 共催：(株)山陰放送、(一財)境港市文化振興財団、北栄町	9月15日(土)	境港市文化ホール	375人
		9月16日(日)	大栄農村環境改善センター多目的ホール	392人
		9月17日(月・祝)	とりぎん文化会館 小ホール	431人
6	フォレストコンサート in 鳥取 共催：日本海テレビジョン放送(株)	10月19日(金)	とりぎん文化会館 梨花ホール	868人
7	伯耆国「大山開山1300年祭」記念 宇多田ヒカル スペシャル ライブ Supported by サントリー天然水 共催：U3MUSIC、宇多田ヒカル CONCERT TOUR 2018 実行委員会、 (株)エフエム山陰	11月17日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,950人
8	市川海老蔵「古典への誘い」 共催：(株)新日本海新聞社	11月21日(水)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,904人
9	山陰放送開局65周年記念 日本生命 presents 森山良子&渡辺美里オールナイトニッポンコンサート 共催：(株)山陰放送	2月17日(日)	米子コンベンションセンター 多目的ホール	1,477人
10	「笑点」公開録画 共催：日本海テレビジョン放送(株)	2月23日(土)	米子コンベンションセンター 多目的ホール	1,410人
11	佐渡裕指揮 日本センチュリー交響楽団 with 反田恭平 米子公演 共催：(株)新日本海新聞社	2月24日(日)	米子コンベンションセンター 多目的ホール	1,632人
11事業13公演（東部6公演、中部2公演、西部5公演）				14,513人

【特別共催事業（一般団体）】

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	米子市公会堂開館60周年記念「BLACK BOTTOM BRASS BAND 25周年コンサート わっしょい米子祭り」 共催：米子市、(一財)米子市文化財団、BSS 山陰放送、 BLACK BOTTOM BRASS BAND	10月28日(日)	米子市公会堂 大ホール	470人
1事業1公演（西部1公演）				470人

(2) プロデュース創作公演（県民文化会館の指定管理事業）

事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数	備考
[本公演] U-18シアタープロジェクト 「ant」「動かない電車に乗って」	3月23日(土) 24日(日)	米子市公会堂 大ホール	516人	創作演劇公演2作品の上演
[関連企画] ワークショップ・オーディション	8月11日(土)	米子市文化ホール イベントホール	(参加者) 7人	講師:宮田慶子氏

(3) とっとりの芸術宅配便（県民文化会館の指定管理事業）

事業名（公演名）	実施回数	開催場所	参加人数
とっとりの芸術宅配便	年32回	小学校23校、中学校4校、特別支援学校5校	約4,419人

(4) 芸術鑑賞教室（県補助金事業：芸術鑑賞教室開催事業）

鳥取県からの補助金を受けて、芸術鑑賞教室の開催のための事務を行った。

ア 鳥取県芸術鑑賞教室（高等学校・特別支援学校）

9校：4, 184人

イ 児童生徒を対象とした芸術文化事業（芸術鑑賞教室、青少年劇場小公演、青少年劇場巡回公演）

延べ41校：7, 989人

(5) 文化振興財団情報誌「アルテ」発行等情報発信（県民文化会館の指定管理事業）

県内の文化活動者や県内文化施設等から各種の活動や催しの情報を収集し、県民に向けて情報発信等を行った。○財団情報誌「アルテ」：月1回（年12回）発行

(6) 基金事業の実施

鳥取県からの基金造成補助金を受け、県民の文化芸術を振興するために必要な活動を支えるための鑑賞事業の実施経費、施設・設備の整備への充当等、県民の多様化、高度化する文化への志向に応えるために有効と判断される事業等の経費に充当した。

ア 鑑賞事業及び特別共催事業（報道機関、一般団体）並びに事業共通経費への充当

区分	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	備考
鑑賞事業	県民文化会館開館25周年・山陰放送開局65周年記念事業「バリ管弦楽団 鳥取公演」	12月13日(木)	とりぎん文化会館 梨花ホール	
特別共催事業 (報道機関)	三遊亭小遊三・林家たい平 二人会 ほか10事業			
特別共催事業 (一般団体)	米子市公会堂開館60周年記念「BLACK BOTTOM BRASS BAND 25周年コンサート わっしょい米子祭り」	10月28日(日)	米子市公会堂 大ホール	
事業共通経費	新聞広告業務委託費等	—	—	

イ 友の会会員管理・チケット販売システム賃借料等への充当

件名	リース期間	備考
友の会会員管理・チケット販売システム運用	平成28年12月1日～平成33年11月30日	個人情報保護強化及び利用者サービス向上

ウ 施設・設備整備費（消耗什器備品費・修繕費等）への充当

件名	内容	整備時期	備考
県民文化会館映像設備整備	第1会議室（液晶プロジェクター購入）	6月4日	
倉吉未来中心映像設備整備	セミナールーム1（昇降バトン移設） セミナールーム7（液晶プロジェクター）	9月26日 10月26日	
倉吉未来中心アートギャラリー整備	アトリウム（展示コーナー改修、看板整備）	8月10日	

エ 鳥取県立県民文化会館指定管理業務に係る返納金（雑費）等への充当

件名	摘要
鳥取県立県民文化会館管理運営に関する協定書第21条第4項に基づく鳥取県への返納金	・最低返納額：1,287,000円（保守等点検委託業務の複数年契約に係る予定価格と契約額との差額） ・平成30年度決算による収支差額への補填：332,258円

2 文化芸術活動支援及び人材育成事業

県内在住及び県出身の若手プロデューサーによる公演を実施し、若手の人材育成を図るとともに、有能な人材の発掘とその育成、活動支援を行う事業を実施した。また、演劇・ミュージカル団体や高校演劇部員を中心に基礎的技術、作品のレベルアップを図るための育成事業も展開した。

また、これらの県内の文化芸術活動の支援に加え、自らイベントや舞台等の制作、運営、公演も実施した。

(1) 鳥取県クラシックアーティスト・オーディション (県民文化会館の指定管理事業)

事業名 (公演名)	内 容	備 考
鳥取県クラシックアーティスト・オーディション支援事業	○平成29年度 声楽及び管・打楽器部門 受賞者の支援 ・受賞者主催 (主催者サポート・アドバイス) のリサイタル等の開催経費を助成 ・スキルアップやレベルアップのためのレッスン等に要する経費を助成 ○県内で開催されるコンサート等への出演の斡旋ならびに調整 ・県内で開催されるコンサート等への出演を斡旋し、謝金、旅費等を財団が負担	平成29年度受賞者4名 中村理子 (声楽) 小倉知子 (声楽) 酒田 結 (管・打楽器) 亀山純果 (管・打楽器)

(2) 高校生のための演劇ワークショップ事業 (県民文化会館の指定管理事業)

ア コミュニケーションワークショップ

対 象	開 催 日	開 催 場 所	参加者数	講 師
高等演劇部員 (全学年対象)	4月28日(土)	米子産業体育館 (サブアリーナ)	68名 (7校)	西垣耕造 (東京演劇集団 風)
	4月29日(日)	倉吉未来中心 (リハーサル室)	36名 (3校)	
	4月30日(月)	とりぎん文化会館 (リハーサル室)	21名 (3校)	
合 計			125名 (13校)	

イ 高校生のための演劇スクール

対 象	開 催 日	開 催 場 所	参加者数	鑑賞者数	講 師
県内高校 演劇部員	オリエンテーション	4月14日(土)	27名 (5校)	—	宮田慶子 (演出家/劇団青年座)
	稽古	4月21日(土)			
	稽古・リーディング公演	4月22日(日)			
合 計			27名 (5校)	52名	

(3) 鳥取プラスアカデミー (県民文化会館の指定管理事業)

催 物 名	開催日	開催場所	参加者数	講 師
バリ管弦楽団メンバーによる 吹奏楽クリニック ※連携：財団鑑賞事業	12月12日(水)	とりぎん文化会館 (リハーサル室、 練習室)	鳥取県中学校吹奏楽部員41名 ／東部地区5校	バリ管弦楽団5名 5名 (クラリネット、フルート、ホルン、トランペット、トロンボーン)
ウィーン・リング・アンサンブルメンバーによる吹奏楽クリニック	1月6日(日)	米子市公会堂 (集会室)	鳥取県中学校吹奏楽部員29名 ／西部地区5校	ウィーン・リング・アンサンブル5名 (クラリネット、フルート、ホルン、コントラバス)

(4) 鳥取県青少年郷土芸能の祭典2018 (県民文化会館の指定管理事業)

事業名 (公演名)	開催時期	開催場所	入場者数	備 考
伯耆国「大山開山1300年祭」連携事業 鳥取県青少年郷土芸能の祭典2018	8月26日(日)	大山火の神岳温泉 豪円湯院 野外特設ステージ	延べ803名	高校生以下の青少年が活動する県内郷土芸能8団体とゲスト2団体による公演

(5) とりアート実行委員会等事務局 (県補助金事業：鳥取県総合芸術文化祭・とりアート2018)

鳥取県からの補助金を受けて、とりアート (鳥取県総合芸術文化祭) 開催事業の事務、事業の運営を行った。

ア 鳥取県総合芸術文化祭実行委員会事務局の運営

部 会 名	業 務 内 容
メイン事業部会	○メイン事業の企画・実施調整及び進捗管理 8回の会議を開催し、平成30年度メイン事業オペラ公演「ヘンゼルとグレーテル」並びに平成31年度メイン事業「鳥取銀河鉄道祭」に関しての調整を行った。また、平成32年度以降のメイン事業について協議を行った。

部 会 名	業 務 内 容
人材育成部会	○人材育成・活用プランの作成及び人材育成事業の実施 5回の会議を開催し、とりアート構想に基づき人材育成事業について協議した。また、とりアート及び県内の文化芸術活動を担う人材の育成を目指し、若い世代のコミュニケーション能力の向上や表現力を高めるための「舞台のためのコミュニケーションワークショップ」及び指導者としてのレベルアップを図るための「指導者のためのコミュニケーションワークショップ」を行った。
広報部会	○広報計画の作成・実施及び各種PRイベントの実施 3回の会議を開催し、広報計画に基づき広報内容を協議し、各種広報物の制作や新聞掲載等の広報を実施した。
幹事会	○実行委員会の情報共有及び連携に関する事項、各部会及び地区委員会の議決事項に属さないとりアートの運営に関する事項 7回（うち3回は拡大幹事会）の会議を開催し、実行委員会の情報共有、成果と課題の整理、今後の在り方について協議した。

イ 東・中・西部地区企画運営委員会事務局の運営

事業名	開催日	開催場所	入場者数	業務内容
とりアート2018 東部地区事業	12月8日(土) ～9日(日)	とりぎん文化会館	3,495人	12回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を立案・協議・調整し、「こどもと一緒にアートしよう！」をテーマにした地区事業を開催した。
とりアート2018 中部地区事業	11月10日(土) ～11日(日)	倉吉未来中心	5,241人	11回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を立案・協議・調整し、「次世代育成」をテーマにした地区事業を立案、調整した。
とりアート2018 西部地区事業	9月22日(土) ～23日(日) 3月17日(日)	米子市児童文化センター	1,978人	11回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を立案・協議・調整し、「素敵な偶然」をテーマにした地区事業を立案、調整した。

3 鳥取県立県民文化会館の管理運営事業（指定管理事業）

豊かで特色のある県民文化の育成と振興に寄与する場として活用するため、鳥取県から指定管理を受け、鳥取県立県民文化会館の設置及び管理に関する条例及び鳥取県と締結した協定に基づき、施設の管理運営を行った。

また、管理運営に付随し、財団独自に各種文化事業を行い、指定管理を受けている施設の利用促進事業を実施した。

(1) 施設の貸与事業（公益目的事業に係る施設貸与：57.2%）

ア 管理事務

- (ア) 施設設備の維持管理に関すること
- (イ) 利用の許可に関すること
- (ウ) 利用者の応接に関すること
- (エ) 管理状況の報告に関すること

イ 利用料徴収事務

- (ア) 利用料の調定に関すること
- (イ) 利用料の収納及び還付に関すること
- (ウ) 利用状況の報告に関すること

(2) 施設の利用促進、教育機関連携事業

ア 利用促進事業

- (ア) アート SQUARE 夢空間の実施 [開催回数5回：入場者数568人]
- (イ) ベーゼンドルファーピアノ演奏体験&ミニコンサートの実施
[参加者数：演奏体験44人、ミニコンサート：入場者数125人]
- (ウ) ホール探検ツアーの実施 [参加者数：1回目16人、2回目16人]

イ 教育機関連携事業

(ア) 舞台専門設備見学及び舞台技術研修会（舞台技術支援）の実施

[支援件数15件：県内文化施設関係10件、教育機関4件、その他1件]

(3) その他

ア 鳥取県文化施設協議会事務局館に関すること

イ (公社)全国公立文化施設協会中四国支部副支部長館に関すること

公2：県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより、自主的な活動を支援し、人と人との交流、地域の活性化を図る事業

文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民に広く文化活動や交流の場を提供及び県民の自主的な活動を支援するとともに、人と人との交流を促進し、地域の活性化を図るため、鳥取県から指定管理を受け、鳥取県立倉吉未来中心の設置等に関する条例及び鳥取県と締結する協定等に基づき、施設の管理運営を行った。

また、管理運営に付随し、財団独自に各種文化事業等を行い、指定管理を受けている施設の利用促進事業を実施した。

人と人との交流、地域活性化事業（倉吉未来中心の管理運営事業：指定管理事業）

(1) 施設の貸与事業（公益目的事業に係る施設貸与：51.4%）

ア 管理事務

(ア) 施設設備の維持管理に関すること

(イ) 利用の許可に関すること

(ウ) 利用者の応接に関すること

(エ) 管理状況の報告に関すること

イ 利用料徴収事務

(ア) 利用料の調定に関すること

(イ) 利用料の収納及び還付に関すること

(ウ) 利用状況の報告に関すること

(2) 地域活性化事業（楽演祭プロジェクト）

ア 地域連携・協働公演の実施 [開催2回公演：入場者数407人]

イ 施設訪問コンサートの実施 [開催回数3回：入場者数157人]

ウ ハッピースマイルコンサートの実施 [開催回数1回：入場者数284人]

エ みらい音楽堂の実施 [開催回数3回：入場者数366人]

オ 倉吉未来中心ホールたんけんツアーの実施 [参加者数37人]

カ みらいアートギャラリーの実施 [通常展4回、企画展5回、特別展1回]

キ 舞台技術講座の実施 [開催回数2回：参加者数43人]

ク 舞台技術支援 [支援件数5件：県内教育機関・公共文化施設等2件、文化活動者・一般県民2件、施設利用者1件]

(3) その他

ア (公社)全国公立文化施設協会中四国支部業務管理研究会の開催館に関すること

収 1 : 鳥取県立県民文化会館及び鳥取県立倉吉未来中心の施設貸与事業（公益目的事業以外）

指定管理者として、鳥取県から委託を受け、協定書に基づき、県民が広く利用する公の施設の受託管理者として施設の管理運営を行い、施設の貸与について、文化振興に関する目的及び文化を通じた人と人との交流目的以外で、県民の様々の活動の場を提供した。

- 1 鳥取県立県民文化会館の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：42.8%
- 2 鳥取県立倉吉未来中心の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：48.6%

法人の管理運営

- 1 公益財団法人鳥取県文化振興財団の事務、事業の円滑な管理運営を行った。
 - (1) 資産の管理に関する事
 - (2) 評議員会に関する事
 - (3) 理事会に関する事
 - (4) 事業計画、報告及び収支予算、決算に関する事
 - (5) 人事管理、給与関係事務に関する事
 - (6) 会計経理及び契約に関する事
 - (7) 関係機関との連絡調整に関する事
 - (8) 人材育成に関する事
 - (9) その他、財団の事務処理に関する事